

中南米知的財産ニュース（月報）

Vol.13（2025 年 4 月分）

2025 年 4 月 30 日発行

日付	2025 年 4 月 3 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/articulos/secretaria-de-economia-e-impi-redoblan-esfuerzos-para-combatir-la-pirateria-y-competencia-desleal-en-el-marco-de-operacion-limpieza-394683?idiom=es			
タイトル	経済省および IMPI、「クリーンアップ作戦」の一環として、海賊行為と不正競争への取り締まりを強化			
要約	<p>メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）は、2024 年 11 月にメキシコシティ（Ciudad de México）のイササガ 89 番地（Izazaga 89）の商業施設にて、アジア原産の海賊版製品 262,590 点、約 5,600 万ペソ（約 4 億 1,048 万円、1 ペソ＝7.33 円）相当を押収した。侵害品はマーベル、サンリオ、ディズニー、任天堂などのブランドであり、著作権法（Ley del Derecho de autor）および産業財産保護法（Ley Federal de Protección a la Propiedad Industrial）に基づく 6 件の係争手続に関連する。決定は 2025 年 5 月に出される予定である。</p> <p>2025 年 3 月には、イダルゴ州（Hidalgo）トゥランシンゴ（Tulancingo）でも、ブランド侵害品 21,288 点、約 260 万ペソ（約 1,905 万 8,000 円）相当が 5 店舗で押収された。措置に関する応答期限後も応答がないため、違反に対する手続が開始される。</p> <p>このほか、ソノラ（Sonora）、コアウイラ（Coahuila）、バハ・カリフォルニア（Baja California）、ドゥランゴ（Durango）各州でも作戦が実施され、計 7,297,334 点、約 8 億 2,700 万ペソ（約 60 億 6,191 万円）相当が押収された。IMPI は、連邦検察総局（Fiscalía General de la República：FGR）の支援に謝意を示している。</p>			

日付	2025 年 4 月 10 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	

出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/articulos/impi-encabeza-primer-operativo-limpieza-en-nuevo-leon-y-asegura-17-mil-110-productos-de-mercancia-pirata-de-la-marca-nike-395322?idiom=es			
タイトル	IMPI、ヌエボ・レオン州で初の「クリーンアップ作戦」を指揮、ナイキブランドの海賊版製品 17,110 点を押収			
要約	<p>国内に違法に持ち込まれ流通している海賊版製品の撲滅戦略「クリーンアップ作戦」の一環として、メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）は、ヌエボ・レオン州（Nuevo León）当局と連携し、同州の複数の自治体で 6 つの同時作戦を実施した。これらの作戦は、ブランド「NIKE（ナイキ）」の要請により実施されたもので、その目的は、IMPI に登録された商標の信用と正規品の販売を保護することに加え、違法な出所の製品が国内で流通し、国民に害を及ぼすことを防止することにある。</p> <p>ナイキの代表者らは、IMPI に 6 件の仮処分措置を申請しその結果、許可なくロゴやデザインを使用し、正規品の品質を満たさない模倣品の押収および撤去が行われた。IMPI のサンティアゴ・ニエト・カスティーリョ（Santiago Nieto Castillo）長官が指揮を執り、知的財産保護部門（Dirección Divisional de Protección a la Propiedad Intelectual：DDPPI）が調整したこれらの活動は、ヌエボ・レオン州にある中国製品を販売するマキシホーム（Maxi Home）店舗で実施され、被害額合計 3,635,100.00 ペソ相当（約 2,537 万 2,998 ペソ、1 ペソ=6.98 円）の製品が押収された。</p>			

日付	2025 年 4 月 15 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/articulos/encabeza-impi-primer-operativo-limpieza-contra-pirateria-en-el-estado-de-puebla-395643?idiom=es			
タイトル	IMPI がプエブラ州で初の「クリーンアップ作戦」を指揮			
要約	<p>メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）は、サンティアゴ・ニエト・カスティーリョ（Santiago Nieto Castillo）長官の下、経済労働開発局（Secretaría de Desarrollo Económico y Trabajo）等と連携し、プエブラ州（Puebla）内 2 か所まで共同作戦を実施した。「クリーンアップ作戦」の一環として行われた一斉摘発で、アジア産の製品が押収された。</p> <p>IMPI に登録された商標が用いられた侵害商品の押収が目的であり、押収品には繊維製品、香水、おもちゃ、調理器具、化粧品、リュックサック等のファッション小物、工具など多岐にわたる。偽造されたブランドは、グッチ、ルイ・ヴィトン、バーバリー、レゴ、マーベル、ハローキティ、トゥルーパーなどである。香水については、商標権はもちろん、香</p>			

	<p>水瓶のデザインを保護する立体商標、著作権の対象となる著作や図の侵害も指摘されうる。また、工具などと同様に意匠権の侵害が指摘される場合もある。</p> <p>IMPI の長官は、今回の措置が「クリーンアップ作戦」の第 2 段階の一部であり、メキシコ政府が米国およびカナダとの自由貿易協定で定められた義務を履行するため、ならびに国内における偽造品販売に対する様々な生産部門からの訴えに応えるための戦略であると述べた。</p>		
--	---	--	--

日付	2025 年 4 月 16 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	EL FINANCIERO	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.elfinanciero.com.mx/opinion/mauricio-jalife/2025/04/16/suben-la-solicitud-provisional-de-patente-a-la-ley/			
タイトル	特許の仮出願を法律に盛り込む			

日付	2025 年 4 月 7 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	大統領府（Presidencia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.boletinoficial.gov.ar/detalleAviso/primera/323720/20250409			
タイトル	決議 49／2025			
要約	<p>経済省（Ministerio de Economía）農業・畜産・漁業局（Secretaría de Agricultura, Ganadería y Pesca）は、サンタ・クルス州（Santa Cruz）ロス・アンティグオス（Los Antiguos）を原産地とするチェリー「CEREZA DEL VALLE DE LOS ANTIGUOS – PATAGONIA（パタゴニア・ロス・アンティグオス渓谷産チェリー）」について、原産地表示としての認定、登録、保護および使用权の付与を決定した。</p> <p>申請は、法令および関連政令に定められた要件をすべて満たしており、国家食品・地域開発局（Dirección Nacional de Alimentos y Desarrollo Regional）による技術的・法的評価、サンタ・クルス州政府の承認、公示期間中の異議申立ての不存在、ならびに国家諮問委員会（Comisión Nacional Asesora）の推薦が確認された。</p> <p>本決議により、生産プロトコルおよびロゴが承認され、すべての該当製品に識別標章の使用が義務付けられる。また、毎年 2 月 1 日を期限とする年次申告の提出も求められる。</p>			

日付	2025 年 4 月 15 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家産業財産権庁（Instituto Nacional de la Propiedad	※公的機関による発表	YES	NO

	Industrial)			
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/circulo-de-legisladores-la-inteligencia-artificial-como-aliada-de-la-propiedad-industrial			
タイトル	立法者の研修：産業財産権の味方としての人工知能			
要約	<p>アルゼンチン国会議員団（Círculo de Legisladores de la Nación Argentina：CLNA）とその国際関係戦略研究会（Instituto Estratégico de Relaciones Internacionales：IEERI）が主催した朝食会で、人工知能（AI）が産業財産権の管理と保護に与える影響について議論されることとなり、国立産業財産権庁（Instituto Nacional de la Propiedad Industrial：INPI）もこれに出席した。</p> <p>INPI 長官は、著作権と産業財産権を区別しながら知的財産の基礎を概説し、AI が特許、商標、意匠の考案と保護の方法をどのように変革しているかについて詳しく説明しました。また、商標や（INPI の管轄外ではあるが）地理的表示などの識別標章の重要性や、世界的な新規性や産業上の利用可能性など、特許登録に必須の要件について述べた。さらに、エンターテインメントから軍事などの戦略的な分野に至るまで、さまざまな使用状況で AI がもたらす課題についても議論が行われた。</p> <p>同朝食会は、不確実な国際情勢の中で、人工知能に関する法律を制定する必要性、そして適切な時期について考える場としても機能し、CLNA と IEERI は、新しい技術に対応するために規制を更新することの重要性について合意したという。</p>			

日付	2025 年 4 月 16 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブエノスアイレス市検察庁 (Ministerio Público Fiscal de la Ciudad Autónoma de Buenos Aires)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://mpfciudad.gob.ar/noticias/venta-ilegal-secuestran-mas-de-5-mil-pares-de-anteojos-y-mercaderia-de-marcas-falsificadas-en-el-barrio-de-flores			
タイトル	違法販売：フローレス地区で 5,000 点以上の眼鏡および偽造ブランド商品を押収			
要約	<p>当局の検査により、5,000 点以上の眼鏡、ラコステ、プーマ、アディダスなどのブランドの偽造スニーカー 150 足以上、さらに何百点ものキャップ、リュックサック、バッグの偽造品が押収された。</p> <p>また、検査された 2 つの商業施設のうち 1 つは、2024 年 12 月 17 日から営業停止処分を受けていたことが確認され、そのため、営業停止処分違反に関する違反記録が作成された。さらに、ある店舗では、露出したケーブルの存在、配電盤の欠如、規格外の複数ソケットの使用など、電気安全上の重大な欠陥が発見され、これらは撤去されることとなった。</p> <p>検査は第 35 検察局（Fiscalía 35）および市警察の違反行為・軽犯罪行動課（División Conductas Contravencionales y de Faltas de la Policía de la Ciudad）によって調整され、加えて、行政監督庁（Agencia Gubernamental de Control：AGC）、政府歳入庁（Administración Gubernamental de Ingresos Públicos：AGIP）、労働保護総局</p>			

	(Dirección General de Protección del Trabajo : DGPT) が参加した。
--	---

日付	2025 年 4 月 30 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン国家憲兵隊 (Gendarmería Nacional Argentina)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/desbaratan-talleres-textiles-clandestinos-en-donde-confeccionaban-prendas-deportivas-y-eran			
タイトル	スポーツウェアを密造・販売していた繊維工場を摘発			
要約	<p>2024 年 6 月から約 10 カ月にわたる法律第 22,362 号（商標法）違反にかかる捜査において、ブエノスアイレス州のロマス・デ・サモラ（Lomas de Zamora）にある商業施設「OCEAN（オーシャン）」の商業用屋台での 5 件と、ラ・マタンサ（La Matanza）での 4 件の家宅捜査を実施した。これにより、有名ブランドのスポーツウェアをはじめとした衣料品を製造する工場であり、ここで密造された模倣品が前述の商業施設で販売されていたことが判明した。</p> <p>サッカーユニフォームの模倣品を含む 17,195 点の衣類と、衣類の製造、複製に使用されていた 25 台の機械（縫製用、裁断用、刺繍用、印刷用）、生地 376 ロールなどが押収された。</p>			

日付	2025 年 4 月 2 日	ニュース出典国：グアテマラ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Registradora de la Propiedad Intelectual（知的財産登録局）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://portal.rpi.gob.gt/2025/04/02/dia-pi-2025/			
タイトル	2025 年 知的財産の日を祝う			
要約	<p>2025 年の世界知的財産の日を記念して、ラテンアメリカおよびカリブ地域の複数の国家知的財産庁が、今年のグローバルテーマ「知的財産と音楽：知的財産のリズムにのせて」のもとに集う。</p> <p>ラテンアメリカおよびカリブ地域は、そのアーティストたちの創造性と、それを支える知的財産権によって、国境を越えて広がる豊かで多様な音楽遺産を有している。本キャンペーンでは、地域の音楽家、プロデューサー、クリエイターへのビデオインタビューを通じて、著作権、ライセンス、その他の知的財産ツールが、アーティストに作品の保護、認知、収入の獲得を可能にする仕組みを紹介する。あわせて、音楽分野における知的財産への理解を深めるため、特に若者や新進アーティストを対象に、教育コンテンツや体験談を発信していく。</p>			

日付	2025 年 4 月 3 日	ニュース出典国：パラグアイ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Dirección Nacional de Propiedad Intelectual（国家知的財産庁）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.dinapi.gov.py/portal/v3/noticias/detalle-noticia?idNoticia=522			
タイトル	国際会議で創造産業と新技術における課題を議論			
要約	<p>パラグアイは、世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization：WIPO）および韓国文化体育観光省（Ministerio de Cultura, Deportes y Turismo）が主催する「新技術を用いた創造産業を支援する著作権庁のための第 4 回地域間ハイレベル会合」に参加した。この会合は、3 月 19 日から 21 日までソウルで開催され、人工知能などの近年の技術発展に対応するため、各参加国が取り組んでいる活動を紹介するとともに、それらの技術が創造産業の著作権分野にもたらす影響や課題を分析することを目的とした。パラグアイの国家知的財産庁（Dirección Nacional de Propiedad Intelectual：DINAPI）は、ペドロ・セゴビア（Pedro Segovia）氏が代表を務め、パラグアイの著作権振興と創造産業強化に向けた国家政策と戦略について講演した。</p> <p>本会合は、新技術の発展および人工知能の進化を前に、知的財産権保護のための政策・戦略の策定が極めて重要であることが強調され、バランス、公平性、創作者に対する適切な報酬を保証するために、法制度の見直しも検討すべきであるとの結論に至った。本会合には、パラグアイを含む 13 か国（サウジアラビア、中国、フィリピン、アラブ首長国連邦、インド、インドネシア、タイ、ベトナム、アルジェリア、ケニア、ナイジェリア、ブラジル）が参加した。</p>			

日付	2025 年 4 月 3 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	税 関 （ Servicio Nacional de Aduanas）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.aduana.cl/historica-destruccion-casi-1-500-toneladas-de-mercancias-en-el-puerto/aduana/2025-04-03/173659.html			
タイトル	歴史的な廃棄：サン・アントニオ港にて約 1,500 トンの商品			
要約	<p>税関（Servicio Nacional de Aduanas）は、サン・アントニオ（San Antonio）港で過去 12 年間にわたり実施されたさまざまな手続きにおいて押収された商品のほとんどとなる約 1,500 トンを廃棄する手続を開始した。この措置は、新たな「納税義務履行法（Ley de Cumplimiento de Obligaciones Tributarias）」に基づき、未使用品、押収品または密輸品による港湾保管庫の混雑を解消することを目的としている。</p> <p>押収品は、サン・アントニオ国際ターミナル（San Antonio Terminal Internacional：STI）の複数の倉庫にあり、サン・アントニオ税関による関連する技術的・行政的プロセスの完了後に廃棄される。アレハンドラ・アリアサ・ロエブ（Alejandra Arriaza Loeb）税関局長は、「これから廃棄する商品は知的財産権を侵害しており、また公衆衛生の承認を得てい</p>			

	る」と述べた。法令によれば、税関の監督の下、未使用品、没収品、密輸品による港湾エリアの混雑緩和を目的としたこの種の措置の資金調達と実施は倉庫業者（この場合は STI）が行うことになっている。廃棄される商品の量は多いものの、発見された状況や保管年数から、最低限の衛生基準を満たしておらず、寄贈や競売にかけるとはできない。
--	---

日付	2025 年 4 月 21 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.inapi.cl/sala-de-prensa/detalle-noticia/presidente-gabriel-boric-nombra-por-alta-direccion-publica-a-nuevo-director-de-inapi			
タイトル	ガブリエル・ボリッチ大統領、公共上級職となる INAPI の新たな長官を任命			
要約	<p>ガブリエル・ボリッチ（Gabriel Boric）大統領は、エステバン・フィゲロア・ナーゲル（Esteban Figueroa Nágel）氏をチリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INAPI）の長官に任命した。フィゲロア氏は 2024 年 7 月から同庁の長官代理を務めていた。</p> <p>同庁の最高責任者となったフィゲロア氏は、コンセプション大学（Universidad de Concepción）の薬学博士号を取得し、チリ大学（Universidad de Chile）で製薬企業経営の学位を取得した化学者である。1999 年、フィゲロア氏は INAPI に特許審査官として入庁し、その後薬品部門の責任者となった。2011 年には、公共上級職へ昇格し特許部門副局長に就任した。この職務において、フィゲロア氏は、チリの産業財産制度を近代化し国際基準に適合させる法律第 21.355 号の制定および施行に関与した。</p> <p>この役職の選考プロセスは、2024 年 9 月に全国紙および公務員局（Servicio Civil）のウェブサイトにて告知が掲載され、134 件の応募が寄せられた。候補者の評価の後、公共上級職選考委員会は、1 月に 13 名の候補者を面接し、2 月に最終候補者リストを大統領に提出し、任命が行われた。</p>			

日付	2025 年 4 月 23 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.inapi.cl/sala-de-prensa/detalle-noticia/dia-mundial-de-la-propiedad-intelectual-inapi-premia-a-mayores-solicitantes-nacionales-de-marcas-y-patentes			
タイトル	世界知的財産権の日：INAPI、国内で最も多く商標および特許を出願した出願人を表彰			
要約	チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INAPI）は世界知的財産の日の枠組みの中で、国内の産業財産エコシステムに積極的に貢献した人々の取り組みを称える表彰式を行った。この活動の中で、国内で最も多く商標および特許を出願した出願			

	<p>人が表彰された。商標部門では、1 位がキューフェル・エルマノス株式会社（Küpfer Hermano S.A.）、2 位がチリ・カトリック大学（Pontificia Universidad Católica de Chile : PUC）、3 位がコオペウチ協同組合（cooperativa Coopeuch）であった。特許部門では、1 位がチリ・カトリック大学（PUC）、2 位がビオビオ大学（Universidad del Bío Bío）、3 位がコンセプション大学（Universidad de Concepción）と教育機関が上位を占めた。また、式典では、新たに 2 つのブランドが原産地認証マーク（Sello de Origen）に登録されたことが発表された。</p> <p>今年第一四半期に、国内居住者が INAPI に出願した商標は 8,113 件で、前年同時期と比較して 3.6%の増加となった。一方、特許出願件数は、2024 年第一四半期における 107 件から、2025 年は 3 月末時点で 147 件と、37%の増加を記録した。これに関して INAPI のエステバン・フィゲロア（Esteban Figueroa）長官は、「2025 年第一四半期に記録された数字は、チリにおける産業財産権制度の利用が持続的に進展していることを示している。商標出願の増加や特許出願の著しい増加は、人々や企業が自らの創作物やイノベーションの保護に戦略的価値をますます認識していることを裏付けている。」と述べた。</p>
--	--

日付	2025 年 4 月 6 日	ニュース出典国：ベネズエラ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Globovisión	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.globovision.com/nacional/36954/tribunal-decreto-privativa-de-libertad-para-pirata-que-revendia-suscripciones-de-magistv-y-flujo-tv			
タイトル	裁判所、ケーブルテレビの海賊行為者に禁固刑を命じる			

日付	2025 年 4 月 8 日	ニュース出典国：コロンビア		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	La República	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.larepublica.co/empresas/sic-multo-a-gas-technical-home-por-usar-la-marca-de-vanti-para-ofrecer-servicios-4105998			
タイトル	SIC は、Vanti の商標を使用してサービスを提供したとして Gas Technical Home に対し制裁金を科した。			

日付	2025 年 4 月 10 日	ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO

リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1143488-mas-de-9000-marcas-colectivas-impulsan-la-identidad-regional-de-productos-tradicionales
タイトル	9,000 件を超える団体商標が、伝統的製品の地域的アイデンティティを後押し
要約	<p>商標局（Dirección de Signos Distintivos）は、2025 年 2 月時点で 9,494 件の団体商標が有効かつ登録済であると報告した。</p> <p>フニン州（Junín）は 933 件の登録で先頭に立ち、コーヒー、カカオ、茶、砂糖、米、豆乳、乳清、アボカド、パイナップル、生姜、ナチュラルジュース、ルクマ粉、チョコレート、チーズ、生乳、ヨーグルト、ドライフルーツといった象徴的製品を保護している。また、郷土料理レストラン、教育機関、科学研究所といったサービス分野でも団体商標が活用されている。</p> <p>フニンに続き、プーノ州（Puno）は 803 件、リマ州（Lima）は 736 件、カハマルカ州（Cajamarca）は 553 件、アレキパ州（Arequipa）は 490 件、そしてブラエム地区（Vraem）は 462 件の団体商標を有しており、これらの地域は、マンサールや手作りチーズ、高地産コーヒー、伝統工芸品等、地域の特産品を保護する取り組みで際立っている。</p> <p>団体商標の登録は、生産者に対する直接的な利益を超えて、観光と商取引の原動力となり、消費者に対してペルー産製品の真正性と独自の品質を保証し、誇りと信頼の遺産を築いている。</p>

日付	2025 年 4 月 22 日	ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1153567-indecopi-otorga-marca-a-emprendedora-peruana-y-desestima-oposicion-de-multinacional-de-bebidas			
タイトル	Indecopi、ペルー人起業家に商標を付与し、飲料系多国籍企業の異議を却下			
要約	<p>国家競争・知的財産保護庁（Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual : Indecopi）の知的財産専門裁判所（Sala Especializada en Propiedad Intelectual）は、第 2 審かつ最終行政審において、ペルー人起業家ゾイラ・ルス・バニェス・レイバ（Zoila Luz Bañez Leyva）に対し、商標「DOUTDES」の登録を付与する決定を下し、コカ・コーラ・カンパニー（The Coca-Cola Company）による異議申立てを却下した。</p> <p>起業家が出願した商標は、衣類、履物および帽子といった製品を識別することを目的としている。一方、コカ・コーラ・カンパニーは、DOUTDES のロゴが、清涼飲料の識別のために登録されている自社ブランドに用いられている「波うつリボン」のデザインを模倣していると主張した。</p> <p>しかし、技術的および法的分析の結果、裁判所は、両標章は音声表現においてもグラフィックデザインにおいても類似していないと結論付けた。さらに、DOUTDES 商標で識別さ</p>			

	<p>れる製品は、コカ・コーラブランドで識別される製品とは何ら関係がないことが確認され、消費者に混同または事業上の関連性を想起させるおそれはないと判断された。また、申請された標章がこれらの著名商標の名声を不当に利用しようとする意図があることや、その識別力や宣伝価値を損なうことも否定された。</p> <p>2025 年 3 月 17 日付で発行された決議第 0446-2025/TPI-INDECOPI によって、DOUTDES 商標の登録を認可した第一審の決定が確定した。Indecopi は、当該決定において現行法規に則った技術的・中立的・透明な行政手続を保証した。</p>
--	---

日付	2025 年 4 月 24 日		ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連	
出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propied Intelectual)		※公的機関による発表		<div>YES</div> <div>NO</div>
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1155307-artistas-peruanos-destacan-la-importancia-de-la-propiedad-intelectual-y-los-desafios-de-la-inteligencia-artificial-en-la-industria-musical				
タイトル	ペルー人アーティストたち、音楽業界における知的財産の重要性および人工知能の課題を強調				
要約	<p>国家競争・知的財産保護庁（Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propied Intelectual：Indecopi）は、4 月 26 日の世界知的財産の日を記念し、「創造する、保護する、つなぐ：音楽における知的財産の力」という対話会を開催し、ペルーの音楽業界の発展における知的財産の重要な役割について分析する場を設けた。アーティストたちは成長の経験を共有し、知的財産がいかにキャリアの鍵となったかを強調した。</p> <p>人工知能に関しては、Indecopi の知的財産専門裁判所（Sala Especializada en Propiedad Intelectual）のフラビオ・ヌニェス（Flavio Núñez）技術書記官が、人工知能は音楽創作を容易にする一方で、声の複製、曲の盗作、作風の模倣などに利用される可能性があるという課題を指摘した。また、国際的著名人であり、国際レコード産業連盟（Federación Internacional de la Industria Fonográfica IFPI）のフアン・ルイス・マルトゥレット（Juan Luis Marturet）ラテンアメリカ地域法務顧問は、ペルーが人工知能に関する法律を制定した最初の国の一つであると指摘したが、その規制はまだ保留中であることを述べた。無許可でアーティストのイメージや声を利用するディープフェイクのようなリスクが存在する一方で、アーティスト、作曲家、音響技師、編曲家にとってはチャンスをもたらす素晴らしいツールであると強調した。</p>				

日付	2025 年 4 月 10 日	ニュース出典国：ウルグアイ			
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	

	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Dirección Nacional de Aduanas (国家税関総局)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.aduanas.gub.uy/innovaportal/v/27496/6/innova.front/son-incautadas-en-puerto-de-montevideo-8166-munecas-con-accesorios-por-casi-u\$s-600000.html			
タイトル	モンテビデオ港で約 60 万 USD 相当の人形と付属品 8,166 点を押収			
要約	<p>国家税関総局（Dirección Nacional de Aduanas）の貨物取締課（División de Control de Cargas）の職員らがモンテビデオ（Montevideo）港において押収を行い、正規品が入った箱に隠されていた偽造玩具 8,166 個を発見した。</p> <p>中国の汕頭港からアルゼンチンのコルドバ（Córdoba）港に向かう途中のエバー・リンク（Ever Linking）号が運搬していたコンテナに対してモンテビデオ港で実施された手続きによって、アクセサリ付きの人形セットが入った 133 箱が発見された。</p> <p>これらの人形は、「SASHA」「TRENDY HAPPINESS VOGUE」「QJOELE」といった各ブランドを表しているが、いずれも「BARBIE」の模倣と見られている。</p> <p>手続き終了後、当番検事に報告がなされ、商標法（Ley de marcas）第 17011 号に違反する疑いがあることから、正規ブランドの代理人に通知するよう指示が出され、正式な告訴を待つかたちで当該貨物は差し止められた。</p> <p>リスク評価基準に基づき、貨物取締課の職員によってプロファイリングが行われ、最終的に市場価値 59 万 814USD（約 8,494 万 7,237 円、1USD=143.78 円）相当の 8,166 個の商品が押収された。</p>			

日付	2025 年 4 月 15 日	ニュース出典国：ボリビア		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産庁（Servicio Nacional de Propiedad Intelectual）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.senapi.gob.bo/prensa/notas/el-senapi-rompe-record-historico-con-la-entrega-de-11244-marcas-registradas-las-y-los-usuarios-en-la-gestion-2024			
タイトル	SENAPI、2024 年度の業務において 11,244 件の登録商標を利用者に付与し、歴史的記録を更新			
要約	<p>ボリビア国家知的財産庁（Servicio Nacional de Propiedad Intelectual：SENAPI）は、4 月 26 日の世界知的財産の日を記念し、4 月を「知的財産月間」と命名してさまざまなイベントを実施している。</p> <p>ラファエル・ソト・フリヤス（Rafael Soto Frías）長官は記者会見で、SENAPI が実施している多様な活動を強調し、なかでも 2024 年度に 11,244 件の商標登録を達成したことにより SENAPI が産業財産サービスにおいて歴史的記録を塗り替えたと述べ、「歴史的商標登録件数を達成した。最も近い記録は 2022 年の 7,160 件であり、つまり SENAPI の歴史上、過去最高を記録した数値を約 60% 上回った。この成果は、ゼノン・ママニ（Zenón Mamani）大臣およびルイス・アルセ・カタコラ（Luis Arce Catacora）大統領が主導する複数の政策の成果である。」と語った。</p>			

	<p>SENAPI は、この満足すべき成果に到達するため、すべてのサービス分野に管理システムを導入した。これには、利用者への直接対応、苦情対応プログラム、サービスに関する情報提供のためのフリーダイヤル設置、行政決定および付与証書に QR コードを使用したデジタル署名の導入、手数料免除政策が含まれ、これにより、登録費用を軽減し、すべての社会層および学術分野にサービスを提供できるようになった。「我々は国家ブランドを確立、国内起業の促進、そして大統領が推進する輸入代替政策を補完する政策を実現した。」と SENAPI 長官は語った。</p>
--	---

日付	2025 年 4 月 18 日		ニュース出典国：キューバ		
分野	特許関連		商標関連		意匠関連
	その他知財関連		エンフォースメント		政府関連
出典	Agencia Cubana de Noticias（キューバ国営通信社）		※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://www.acn.cu/medio-ambiente/entregan-premios-a-la-creatividad-e-innovacion-tecnologica-2024				
タイトル	2024 年 創造性・技術革新賞の授与				
要約	<p>キューバ産業財産庁（Oficina Cubana de la Propiedad Industrial：OCPI）は 4 月 17 日、首都ハバナ（Habana）で、2024 年の創造性・技術革新賞を授与した。OCPI のマリア・デ・ロス・アンヘレス・サンチェス・トレス（María de los Ángeles Sánchez Torres）長官は、当該授与は発明、意匠、商標およびその他の識別標識、ならびに児童・青少年の創造性の部門が設けられていたが、最後の部門については出願がなかったため該当者なしとなったと説明した。</p> <p>発明部門では、分子免疫学センター（Centro de Inmunología Molecular：CIM）による「組換え低シアル化ヒトエリスロポエチンの製造方法および神経系障害の治療への応用」が受賞した。商標およびその他の識別標識部門では、国内市場向けの商品・サービス提供の拡大を促進しているとして、情報技術および先進テレマティックサービス企業「シトマテル（Citmatel）」による電子商取引プラットフォーム GYSCOM が受賞した。創造性・技術革新賞は、産業財産の分野において、製品およびサービスの商業化において好結果を上げた組織や創作者による成功戦略を評価するために、1997 年から実施されている。</p>				

日付	2025 年 4 月 21 日		ニュース出典国：ドミニカ共和国			
分野	特許関連	商標関連		意匠関連		
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連		
出典	国家産業財産庁（Oficina Nacional de la Propiedad Industrial）		※公的機関による発表		YES	NO
リンク	https://www.onapi.gov.do/index.php/noticias/item/689-onapi-lanza-la-quinta-edicion-de-onapi-informa-dedicada-a-la-red-latinoamericana-de-propiedad-intelectual					
タイトル	ONAPI、ラテンアメリカ知的財産ネットワークに焦点を当てた『ONAPI Informa』第 5 号を発行					

要約	<p>国家産業財産庁（Oficina Nacional de la Propiedad Industrial：ONAPI）は、ラテンアメリカ知的財産およびジェンダー・ネットワーク（Red Latinoamericana de Propiedad Intelectual y Género）に特化した特別号として『ONAPI Informa』第5号を発行した。本号は、知的財産の分野における女性の参画と、各国の経済および発展に与える影響に焦点を当てることを目的としている。ONAPI の事務局長であり、現ネットワーク臨時議長のサルバドル・ラモス（Salvador Ramos）氏は、産業財産分野、特に起業における女性の役割を可視化するためのこの取り組みの重要性を強調した。</p> <p>ラテンアメリカ知的財産およびジェンダー・ネットワークは、ラテンアメリカおよびカリブ海地域の知的財産庁間の協力プラットフォームである。その目的は、国家レベルおよび国際レベルでの経済発展の重要なツールとして知的財産を戦略的に活用する上での女性の役割を強化し、イノベーションと創造性への女性の参加を促進することである。</p> <p>『ONAPI Informa』第5号特別版は、産業財産分野におけるジェンダー格差の縮小に対するONAPIのコミットメントを示す取り組みである。</p>
----	--

日付	2025 年 4 月 25 日		ニュース出典国：ホンジュラス		
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連	
出典	ホンジュラス検察庁（Ministerio Público de Honduras）		※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://www.mp.hn/publicaciones/la-fiscalia-de-propiedad-intelectual-realiza-proyeccion-a-la-ciudadania-en-el-dia-mundial-de-la-propiedad-intelectual/				
タイトル	知的財産検察局が世界知的財産権の日に市民向け啓発活動を実施				
要約	<p>知的財産・情報セキュリティ特別検察局（Fiscalía Especial de Propiedad Intelectual y Seguridad Informática：FEPROSI）は、世界知的財産の日に合わせ、検察庁（Ministerio Público）本庁舎で利用者に情報パンフレットを配布する市民向け啓発活動を実施した。</p> <p>パンフレットには、FEPROSI が著作権および著作隣接権に関する犯罪を扱う部門と知的財産権に関する犯罪全般を扱う部門の 2 部門で構成されること、この専門検察局では、正当な権利者の許可なく第三者の利益を害し、産業・商業上の利益を得る目的で、保護された創作物を複製・頒布・商業化する犯罪行為の告発を受け付けていることが明記されている。</p> <p>保護対象は書籍、音楽、商標、特許で、コンテンツ盗用、デジタルサービスへの不正アクセス、登録商標の偽造、特許・工業意匠の不正利用、営業秘密の盗用や漏洩も含まれる。</p> <p>産業財産法（Ley de Propiedad Industrial）では発明、商標、工業意匠、実用新案、商号に関する権利が、著作権・著作隣接権法（Ley de Derechos de Autor y de los Derechos Conexos）では、文学、芸術、音楽、映像作品、コンピュータプログラムなどの著作物が保護される。</p>				

中南米知的財産ニュース（月報）は中南米の知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要

約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

過去の知的財産ニュースを以下の URL からご覧下さい：

https://www.jetro.go.jp/world/cs_america/ip

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。
